

(公社) いわき青年会議所 常任理事運動方針 (案)

未来創造グループ

常任理事 草野 祐介

1 いわき市は、1998年をピークに人口減少に転じており、その局面は全国平均よりも
2 10年早く進行している状況です。要因としては出生数の低下がありますが、県内類似都
3 市に比べ若い世代の首都圏等への人口流出も顕著であり、産業や労働力の維持、公共イン
4 フラをどう整備していくのかなど課題は山積しています。活気あふれるいわきの実現のため
5 にはこのまちの子どもたちひとりひとりを地域の人財としていくことが重要であります。

6 まず、課題解決に向けてより深掘したデータを収集すべく、行政や関係団体とも連携し
7 て現代の青少年を取り巻く問題についての調査・研究を行い、人口減少や若者の主権者意
8 識の醸成などに対してのアプローチ方法を検討し、基盤を創り上げてまいります。さらに、
9 県内の類似都市に比べ、若者世代の人口流出が顕著であるといういわきの状況を鑑みた場
10 合、この地域のことを想う人財の育成は必要不可欠であり、子どもたちが自主性を持って
11 いわき市の魅力を学び、このまちが自分の故郷であることに誇りを感じることができる運
12 動を進めることで、子どもたちの帰属意識が醸成され、地域の人財としての育成につなが
13 ります。また、主権者教育も若者がこのまちのことを考えるために非常に重要であります
14 ので、社会のできごとをみずから考えて判断し、主体的に行動する主権者を育てるための
15 機会を創出してまいります。帰属意識醸成に関しても、主権者意識の醸成に関しても、子
16 どもたちだけにフォーカスせず親や親世代の方々、そして地域の方々にもこの運動に参画
17 して頂くことで、持続可能な人財育成環境が整い、青少年育成の輪が広がっていきます。

18 我々が常に地域社会の先駆者となり、調査・研究で得た知識や情報を基に、行政や各関
19 係諸団体と問題意識を共有しながら、いわき全体で未来を創造するための運動を展開して
20 いくことで、この地域を想う人財が生まれ活気に溢れた持続可能ないわきへと進化します。

21
22 <運動方針>

- 23 1. 次代を担う青少年が健全に成長するための機会の創出
24 2. 次代を生き抜くための学びの機会の創出
25 3. 市民を巻き込んだ地域力発信の機会創出
26 4. J C運動にコミット出来る組織体制の強化
27